

製品名: RAP80 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03180**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 80 kDa; Observed MW: 80 kDa

抗原情報

遺伝子名	UIMC1
別名	RAP80; X2HRIP110
遺伝子 ID	51720
SwissProt ID	Q96RL1
免疫原	ヒト RAP80 の合成ペプチド

背景

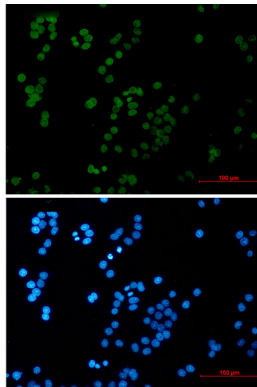
ユビキチン結合タンパク質は、Lys-63 結合型ユビキチンを特異的に認識し、結合します。BRCA1-A 複合体において中心的な役割を果

たし、DNA 損傷部位において Lys-63 結合型ユビキチン化ヒストン H2A および H2AX に特異的に結合し、BRCA1-BARD1 ヘテロダイマーを二本鎖切断 (DSB) による DNA 損傷部位へと誘導します。

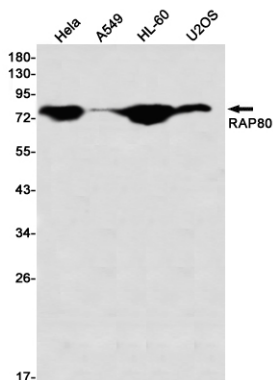
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

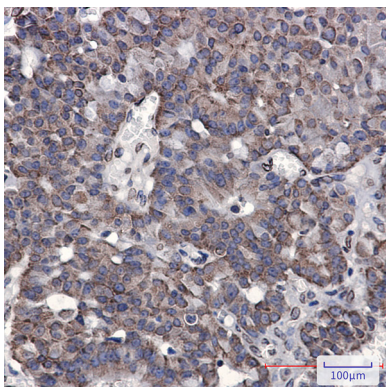
画像データ



RAP80 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の RAP80 (緑) の免疫細胞化学分析。



RAP80 抗体を使用した、HeLa、A549、HL-60、U2OS 溶解物中の RAP80 のウェスタンブロット分析。



RAP80 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高压高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。